

## 令和2年度 第2回監査委員会 議事録

開催日時：令和3年2月24日（水）9時30分～11時

会場：大学病院本館4階第1会議室

出席者：（監査委員）上原委員長、小林委員、相馬委員、中尾委員

（病院側）大坪病院長、峯下副院長、安田医療安全管理室長、瀬上医療安全管理室副室長、井上麻酔科部長、坂上薬剤部参与、内川主幹、梶ヶ谷師長、穂山主査、阿部係長、水戸主査、北原課長、仲田課長補佐

（進行）（事務部管理課）桑原主事

### （議事）

#### （1）特定案件に対するヒアリングについて

医療安全統括会議議事要旨に記載された具体的な事案のうち、監査委員が選択した事案について、関係者からのヒアリングを行った。

今回は令和2年度第7回から第9回の医療安全統括会議から対象事案を選択した。

（病院側より）

選択された事案についての詳細な状況、問題点の抽出、整理、今後に向けての対策等の説明がなされた。

（監査委員より）

- ・ 監査委員から指摘したことに対して、十分な検討と対策がなされている。手順を遵守し、安全確保するとともに、医療者間の情報共有を徹底してもらいたい。
- ・ 薬剤の粉碎投与について。薬剤の「一包化」と「粉碎」について、繰り返し指摘してきた。患者が不利益を被ることがないように、多職種間での改善策を検討してもらいたい。
- ・ 不具合に対して、ワーキンググループを立ち上げ、至急回報で通知されるなど、迅速な取り組みは評価できる。周知する際は、改善が必要なポイントを明示するなど、工夫があるとよい。
- ・ 患者と家族への対応が丁寧に行われ、理解が得られたとしても、重大な事案には自主的に外部委員を交えた検討会を行い、検証結果を教職員が共有することに真摯に取り組んでいただきたい。外部委員を招いて病院全体で取り組む以外にも、複数の診療科で検討し、内容を記録するなど、日々の業務の中で、組織立って検討した結果を議事として残していく意識づけを積み重ねてもらいたい。

#### （2）令和2年度医療安全に関する委員会の活動状況

医療安全管理に係る体制を構成している委員会について、監査委員会規程第4条（1）に基づき、その開催状況を確認した。

##### 医療機器安全管理委員会

- ・ 医療機器の定期点検状況の報告や特定機能病院としての医療機器に対する定期的な研修状況の報告が適切になっていた。
- ・ PMDA（医薬品医療機器総合機構）からの医療安全情報に対する周知が適切になされていることが報告されていた。

- ・委員会での報告事項や審議事項が、各職種から出席している委員に適切に周知されていることが確認された。

#### 未承認新規医薬品・医療機器等評価担当部門会議

- ・医薬品の使用状況や様々な情報について、資料に基づいて報告がなされ出席者に周知されていた。また、禁忌医薬品や適応外医薬品の情報について、資料に基づいて報告がなされ出席者へ周知されていることが確認された。
- ・未承認新規医薬品・医療機器等の使用に関する内規の改訂について説明が行われ、適切に審議の上決定されていることが確認された。
- ・委員会での報告事項や審議事項が、各職種から出席している委員に適切に周知されていることが確認された。

#### 医療安全統括会議

- ・1か月間の全死亡事例が、毎月開催されている医療安全統括会議に報告されているが、その中の院内（外）死亡報告検討結果に未提出として記載されている案件がその後どのように、取り扱われているかについて医療安全管理室に確認したところ、当該関係者に提出するように依頼し、未提案件がすべて提出されるまで管理していることを確認した。
- ・医療安全に関する各委員会からの報告が適切になされていることを確認した。
- ・医療行為の中で発生したアクシデントに対して検討された再発防止策について、かなり充実した議論がなされており、その結果として改めて再発防止策を策定することになるなど、医療安全に対する意識の高さが確認できた。
- ・特定機能病院として設置されている委員会の相互の関係性について審議がなされており、必要に応じて複数の委員会が同時に適切に機能することが可能なように運用されていた。

#### （3）大学病院から

- ・昨年度から開始した「特定機能病院承認要件に関する自己評価 2020 年度」を継続して実施する。監査委員に評価検討をお願いする。
- ・医療安全統括会議で重大インシデントに該当する事案について、外部委員を交えて検討会・院内事項調査委員会を開き、検討結果を「組織の記憶」として報告書にまとめることをご指導いただいた。事例の検討が医療事故調査委員会への報告に偏りがちだが、患者の立場に立って当事者意識を持ち、外部委員を交えて広く見解を集め、議論を深めていく努力を重ね、組織として経験値を高めていく所存である。

#### （4）その他

- ・次回の予定について  
前回の委員会で決定したとおり、令和 3 年 4 月を目途に開催する。日程は別途調整の上、通知する。